

## 資料提供

月 日	担当館名	電話	担当者
9月7日	県立近代美術館	tel 088-668-1088 fax 088-668-7198	学芸員 吉川、友井

### 特別展「ピエール・ボナール展 魅惑する色彩への誘い」の開催について

#### 1. 主旨

ピエール・ボナール（1867-1947）はフランス近代絵画を代表する画家の一人です。19世紀末に、彼は仲間たちと前衛的なグループ「ナビ派」を結成し、新しい美術を求めていました。しかし、20世紀に入ると、激しく変化していく美術の流れからは距離を置き、独自の表現を求めようになったのです。ボナールが取り上げたのは、妻マルトをはじめとする身近な人々、自宅の室内や庭、そのまわりの風景などです。これらの題材を、鮮やかな色彩と練り上げられた構図で描きだしていったが故に、彼はアンチミスト（親密派）の画家と呼ばれました。今回の展覧会では国内外の美術館、コレクターが所蔵する油彩、水彩、版画、素描など約70点の作品によってピエール・ボナールの世界を紹介します。

#### 2. 展覧会名 ピエール・ボナール展 魅惑する色彩への誘い

#### 3. 会期 2004年9月12日（日）-11月7日（日）

#### 4. 会場 徳島県立近代美術館（徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園）展示室3

#### 5. 観覧時間 午前9時30分 - 午後5時

#### 6. 休館日 月曜日（月曜が祝日・振替休日の場合は翌火曜日）

#### 7. 観覧料

一般：600円（480円）\*（ ）内は前売り及び20名以上の団体料金  
高・大生：450円（360円）\* 高齢者【65歳以上】、障害者割引があります【半額】  
小・中生：300円（240円）\* 小・中・高生は土・日・祝・振替休日は無料です。

##### 【前売り券販売所】

文化の森ミュージアムショップ / 徳島新聞社 / 徳島県職員生活協同組合 /  
小山助学館本店 / 平惣全店 / 久米書店医大前店 / 紀伊國屋書店徳島店 /  
アートショップNAGAO / 眉峰ギャラリー / ギャラリーロンシャン / 銀丁 /  
美馬ガクブチ店 / ミマ画材

\* 開催日の約1ヶ月前から前日まで販売しています。

#### 8. 主催 徳島県立近代美術館 / 徳島新聞社 / 四国放送

#### 9. 後援 フランス大使館 / NHK徳島放送局 / エフエム徳島 / 徳島県文化協会

#### 10. 協力 全日空

## 11.関連事業

・学芸員による展示解説

日時：9月20日（月・祝）、10月30日（土）午後2時-3時

場所：展覧会場 \*観覧券が必要です。

・子どもと大人の鑑賞ガイド

「ようこそポナール展！」 講師：友井伸一（主任学芸員）

日時：9月26日（日）午後2時-3時

場所：展覧会場 \*観覧券が必要です。（小中高生は無料）

・美術館講座

「じっくり見る。ポナール展」 講師：吉川神津夫（主任学芸員）

日時：10月10日（日）午後2時 - 3時30分

場所：美術館講座室 \*参加無料

## 12.出品内容

・出品点数

油彩画 49点

版画、水彩、素描等 21点（会期中一部展示替えします。）

計 70点

・主な出品作品

油彩画

乗合馬車 1895年頃 パリ、フェリックス・ヴェルセル画廊蔵

着替えをするモデル 1912年 ドゥーエ、シャルトゥルーズ美術館蔵

浴槽、ブルーのハーモニー 1917年頃 ポーラ美術館蔵

薄明かりの中の花瓶 1919年頃 個人蔵

逆光の自画像 1923年頃 個人蔵

南フランスのテラス 1925年頃 個人蔵

庭 1936年頃 パリ市立近代美術館蔵

版画、水彩、素描等

踊る犬たち（家具のデザイン） 1891年 パリ、ベレス画廊蔵

「創作版画家展」ポスター 1896年 サントリーミュージアム[天保山]蔵

（10月11日まで展示）

散歩 1899年 大阪市立近代美術館準備室蔵

（10月13日から展示）

キリスト降誕 1943-44年 個人蔵